

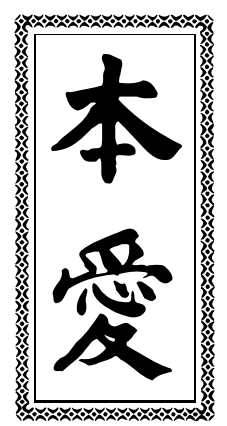
前会長夫妻に感謝の花束

月次祭祭典後に感謝の集い



大教会長として 28 年間お導きいただいた感謝の思いを込め、本愛につながる一同から花束が贈呈された

3月26日、安藤吉人氏は本部教祖殿にて理のお許しを頂き、本愛大教会の六代会長に就任した。これに先立つ13日には、五代会長夫妻への「感謝の集い」が月次祭典直後にサプライズで開催され、教会長・ようぼく信者を代表して板山公司理事が夫妻への御礼の言葉述べた。



発行
天理教本愛大教会
〒453-0821
名古屋市中村区大宮町 1-60
TEL (052) 461-4326
MAIL mail@hon-ai.org
〒632-0071
奈良県天理市田井庄町 19-1
TEL (0743) 62-0378
編集責任 広 報 部

六代会長就任奉告祭

6月20日執行

活動目標
喜びの旬
おたすけの日々
楽しみの道

大教会長として最後の月次祭祭典となったこの日、安藤正治五代会長は、祭文中で「これまで五代会長としてお許しを頂き、28年1カ月、夫婦共々健やかにお連れ通りいただきましたご恩に、心から御礼申し上げます。後には前会長として、また前夫人として、今まで以上に部内の丹精に努めさせていただきます。所存でございます」と奏上。奉告祭に向けて、日々頂戴するご恩にお応えできるよう奮励努力する旨を言上した。

祭典後にサプライズ

祭典終了直後には、五代会長夫妻への感謝の集いがサプライズで開催された。

冒頭、教会長・ようぼく信者を代表して、板山理事が御礼の言葉を述べた。

その中で、大教会長としてこれまでおちばの御用はもとより、特に若者の丹精に尽力されたことを挙げ「大教会長様の姿は私どもの誇りであり、多くの若者がつながったことで大教会は大変賑やかになった」と述べた。

また、五代会長夫人に対しては「常に私どもに優しく接していただき、理の親子という形でもって一人ひとりの絆をお育ていただいた」と振り返った。

その上で「これからも変わらぬ親心をお掛けいただき、お連れ通りくださいますよう」と述べ、御礼の言葉を締めくくった。

この後、五代会長夫妻の28年間の歩みをスライドショーで振り返ったほか、子供・孫一同から花束が贈呈された。

4月のこよみ

入社祭

1日 午前10時

祭典終了後、教会長連絡会

よふき会例会

2日 午前10時

女子青年例会

10日 午前9時50分

月次祭

13日 午前10時

青年会例会

13日 午前10時

布教実修所

14日 午前10時

むつみ会例会

16日 午前10時

こども食堂MOG U

17日 午後5時

教祖誕生祭

18日 午前10時

天理教婦人会第103回総会

19日 午前10時30分

ほんあいO K E I K O

19日 午後4時30分

こはる会例会

24日 午前10時

本部月次祭

26日 午前9時

全教一斉ひのきしんデー

29日

グラフ「感謝の集い」

ご家族から花束が贈呈された(写真右)。五代会長の言葉に対し、夫人は「大教会長様、これまで本当にありがとうございました」と応えた(同左)。



代表して御礼の言葉を述べた板山理事

サプライズで開かれた感謝の集いには、夫妻の三男・前川治輝氏もこの日のために駆け付けた。教会長任命講習のためこの場に同席できなかった吉人六代会長も動画でメッセージを寄せた。挨拶した五代会長は「28年間、私よりもむしろ妻のほうが丹精に動いてくれた。子育ても含めて、本当に感謝しています」と夫人の内助に感謝を述べた。

第51回少年会総会

少年会本愛団

本愛団の第51回総会は3月21日、大教会神殿で開催された。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされたが、今年は「成人門出式」に限って開かれた。

11時、昨年式典に参加できなかった2人を含む、門出者20人が入場。少年会長様からのご告辞(代読)を賜った後、育成会長から一人ずつ修了証書と記念品が授与された。

育成会長として最後の総



28年間お導き頂いたお礼を込め、安藤正治育成会長夫妻には花束が贈呈された

会となった安藤正治五代会長には門出者の代表二人から花束が贈呈され、係員や本愛団の委員も含め全員で記念撮影を行った。

学生会

おぢばがえりを実施

3月28日の「道の学生オンラインの集い」に先立ち、2月1日から3月25日の期間が「道の学生おぢばがえり推進期間」と定められ、本愛学生会でも3月20日におぢばがえりを行った。当日は学生13人を含む19人が参加した。

布教実修所で修了式

3月14日、立教183年度本愛布教実修所の修了式が行われた。

1年間の布教活動を労い、修了者一人ひとりに修了証が贈られた。

立教183年度修了者

(令和3年3月14日付)

| | |
|-----|-------|
| 直轄 | 栗原 幸子 |
| 本徳 | 相原 由実 |
| 本穂 | 桑子久美子 |
| 本定 | 山本 和恵 |
| 本耕 | 加藤 礼子 |
| 〃 | (本豊田) |
| 〃 | 梶山 亜夫 |
| 〃 | (〃) |
| 〃 | 梶山とき子 |
| 〃 | 河野まゆみ |
| 〃 | (本耕山) |
| 〃 | (〃) |
| 〃 | 高木はつ子 |
| 〃 | (本耕水) |
| 〃 | 花井富久代 |
| 本道橋 | 松下すみ江 |
| 本正道 | 出口 葉月 |
| 本孝道 | 坂田 正子 |
| 本修徳 | 吉田 広子 |
| 本海部 | 安井 理恵 |
| 〃 | (本漕) |
| 〃 | (〃) |
| 〃 | 杉山久美子 |
| 〃 | (〃) |
| 〃 | 高橋 純子 |
| 〃 | (本園陽) |
| 〃 | (〃) |
| 本喜愛 | 加藤 徹雄 |
| 〃 | 加藤みね子 |
| 〃 | (〃) |
| 〃 | 松浦よし江 |
| 本昭和 | 武田 當子 |
| 本滋賀 | 中島 美枝 |
| 本愛中 | 細川やよい |
| 〃 | 大橋 和代 |
| 〃 | 二井 友希 |
| 〃 | 以上26名 |

教理随想

言わん言えんの理を探る



「陽気ぐらしとは何か」と問われた時、ある先人は、「相反するものがたすけあうこと」と答えました。そうです。これは短くても実

この世の中には親神様の働き

が満ちあふれています。それは、「二つ一つが天の理」という大原則の中にあることを忘れてはなりません。二つが一つに融合する

ります。

世の多くの人の考え方は、いわば「二つ一つ」の世界です。私は私、貴方は貴方と割り切って生きていこうとする。個人を尊重するとい

から無理して合わせることもない。また親は親、子供

もいらつた恩など忘れ、年老いた親を粗末にする。そんな家庭や夫婦が増えていくように感じます

分一人で生きられる人はい

ません。人は必ずたすけあ

人間の体は親神様の「十

全の守護」によって生かされていきますが、体の機能も温みと水気、骨と皮膚など、すべて「二つ一つ」の働きで成り立っています。つまり

■自分がどう変わるか

近年特に多いのが人間関係のもつれで、家庭の中

でなければならぬ。これらは皆、二つが一つにならない悩み

ではなぜ二つが一つにならないのでしょうか。それは自分の心に「ほこり」が

思うことがあります。これ

と同じで、私たちの日常には「惜しい」や「欲しい」

なにもなりかねません。そうならないように、親神様は小さな事情を通して心の

【第 76 回】

二つが一つに融合する心が 身上事情の治まりに繋がる

間には、「二つ一つが天の理」という教えに沿って心と体

なにもなりかねません。そうならないように、親神様は小さな事情を通して心の

(二一七)

開けると太陽の光が射し込んできます。その時、無数のほこりが部屋中に舞っている

すべては陽気ぐらしへ導いてくださる「手引き」と悟って、ほこりを払う道

おはこび

大教会は去る3月26日、次の通りお許しを頂いた。
本愛大教会

任命願

新教会長・安藤吉人
前教会長・安藤正治
奉告祭

令和3年6月20日

教人登録者

(令和3年3月13日付)
本愛勢 筑紫 ゆう
以上1名

第109回教人資格講習会

修了者
(令和3年3月13日付)
本愛勢 筑紫 ゆう
以上1名

2月の初席者

本愛濃 宮島まどか
本尾愛 大池 詩織
以上2名

お出直し

中村千津江氏(本心部属・本誠愛分教会三代会長)

2月13日に出直された。
享年87歳。告別式は2月16日午前10時より、長江邦彦・本心分教会長を齋主として執り行われた。

加藤和子氏(大教会婦人・本高見分教会二代会長夫人)

3月8日に出直された。
享年94歳。告別式は3月10日午前11時半より、世話人・吉田克義役員を齋主として執り行われた。

4月29日(木)

全教一斉
ひのきしんデー

※詳細は所属教会におたずねください。

大教会日誌

令和3年2月25日~令和3年3月24日

2月

指図方・板山公司 賛者・長尾 誠、坂倉敏男
26日 本部月次祭 ◇祭典講話—石川文彦
28日 常任役員会議◇役員会議 ◇大教会長挨拶

3月

◇感謝の集い
1日 入社祭 青年会例会
祭主・大教会長 扨者・桑子 保、山神茂彦 14日 布教実修所
指図方・板山公司 賛者・伊藤寿輝、山本治行 おつとめ、修了式、布教実動、教理講座、
春季霊祭 振り返り、よろづよ八首
祭主・大教会長 扨者・安藤正二郎、大倉八郎 15日 ほんあいOKEIKO
指図方・板山公司 賛者・津田豊郎、野田正樹 16日 むつみ会例会
2日 よふき会例会 17日 こども食堂MOGU (参加者55名)
7日 女子青年例会 20日 婦人会例会
12日 常任役員会議 道の学生おぢばがえり
13日 月次祭 21日 少年会本愛団第51回総会
祭主・大教会長 扨者・松原友治、杉村善男 24日 こはる会例会